

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
国語	現代の国語	1	2	精選現代の国語（東京書籍）	入試頻出漢字＋現代文重要語彙TOP2500四訂版（いいずな） 読解を深める 現代文単語（桐原書店）

1 科目の目標と評価の観点

目標	言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
評価の 観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む・書く・話す・聞く 言葉は「ものの名前」ではない	1 学期 （ 2 4 ）	・評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。	・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・実社会において必要な語句の量を増やし，語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解する。 ・話や文章の中で使うことを通し，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。	・積極的に筆者が考えたことを理解し，学習課題に沿って表現に託された意味を捉え，自己との関係の中で，世界についての考えを深めようとしている。
読む・書く・話す・聞く 時間と自由の関係について					
	2	・目的や相手に合った分かりやすい説明をする。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。	・自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。	・積極的に分かりやすさ，適切さに配慮した表現を理解し，学習課題に沿って相手の反応を予想して，話の構成や展開を工夫して話そうとしている。
		・情報を分かりやすく整理し，表現を検討して手順書を書く。	・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。	・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。 ・目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。	・情報の収集や整理をし，学習課題に沿って伝える相手の理解が得られるように，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方を意識して，自分の意見を文章としてまとめている。
定期考査					
読む・書く・話す・聞く 小説との対話、対話としての小説	2 学期 （ 2 4 ）	・評論を読み，自分の考えを持ち，視野を広げる。	・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・実社会において必要な語句の量を増やし，語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解する。 ・話や文章の中で使うことを通し，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。	・粘り強く言葉の意味への理解に努め，学習課題に沿って筆者の主張を踏まえ，言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしている。 ・進んでコミュニティでの活動について筆者の考えを読み取り，人間や社会にとって「豊かさとは何か」について考えを深め，自分の考えを討論しようとしている。 ・積極的に「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。
読む・書く・話す・聞く 真の自立とは					
読む・書く・話す・聞く 自立と市場					
読む・書く・話す・聞く 共鳴し引き出される力					

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
		・文章の読み比べ方を学び，比較する方法を理解する。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。	・自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。	・お薦めの本を挙げ，学習課題に沿って紹介の準備をし，本を紹介する活動をしようとしている。
		・引用の方法を学び，適切に引用できるようにする。	・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ・引用の仕方や出典の示し方，それらの必要性について理解を深め使っている。	・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。	・テーマに沿った本を探し，異なる主張の文章を読み比べ，自分の考えが読み手に伝わるように意見文としてまとめようとしている。
定期考查	2				
読む・書く・話す・聞く 白	3 学期 (1 7)	・筆者の考えを，独自の表現に注意して読み取る。	・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・実社会において必要な語句の量を増やし，語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解する。 ・話や文章の中で使うことを通し，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。	・筆者の示す「白」について理解を深め，「新たな知の基準」に対する自分の考えをまとめようとしている。
		・発表の仕方や，話の聞き方を工夫する。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。	・自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。	・分かりやすい発表活動の準備に取り組み，学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発表を行おうとするとともに，他のグループの発表をしっかりと聞いて理解を深めようとしている。
		・論点を整理して論証し，レポートの形式で書く。	・推論の仕方を理解し使っている。	・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。	・テーマに関することを調べて問いを立て，学習の見通しをもって論点を整理し，論証を行ってレポートを書く活動をしている。
定期考查	1				